



いざなぎ学園だより

No.12 2023.9/27

◆令和5年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第12回講座◆

令和5年9月27日（水）「いざなぎ学園」第12回講座、学年別講座7. 8「50周年学年発表」練習、「元気っ子」準備。1年「プライミクス・花さじき見学」、2年「運動機能と健康年齢について」（資料室）、3年「カラオケ」（講堂）、4年「紙芝居・絵本の読み聞かせ」（視聴覚教室）が行われました。



◎学園生のみなさんの感想 振り返りシートから(抜粋)

- ・大阪から本社移転してきたプライミクス、こんな高台にあることを初めて知りました。自然環境を活かし、地域との共存を目指し、SDGsをコンセプトに建てられたオフィス。そこから見た景色に圧倒されました。300年先を見据え、職住共存を考えて作られたサステイナブルな施設、工場、社員住宅。ビジネスの新しい夢と可能性、未来を感じました。
- ・プライミクスという社名は存じておりましたが、何を作っているか知りませんでした。高度で複雑な攪拌技術と専門知識を持ったスタッフの方に説明していただき勉強になりました。淡路花さじきは近くに住みながら、新しい展望施設ができてから訪れていませんでした。バリアフリー対応された展望台から、花や海を眺めることができよかったです。
- ・エントランスを通り抜けたオフィスはオーシャンビュー。淡路島の素晴らしい自然環境を生かしたオフィスで仕事ができる社員の皆さんがうらやましく思えました。社員食堂のメニューは淡路産の食材を使用し毎日メニューが違うということで、レシピが欲しくなりました。久しぶりに訪れた花栈敷は、赤、白、紫のサルビアが満開でリフレッシュできました。

- ・朝から学年発表練習、歌って踊って、午後はプライミクス、花さじき見学と充実した1日でした。オーシャンビューの社員食堂での食事。花さじきの広々とした丘陵と穏やかな大阪湾の景色、心和みました。学年発表、みんなで力を合わせて頑張ります。
- ・元気っ子フェスティバル、50周年発表の準備、全員参加でみんなの高い協調性で順調に進みました。また午後の講座では健康、体調管理についてのお話は非常に参考になりました。
- ・学年発表練習は予想以上にスムーズにできた。元気っ子フェスティバル準備、ぶんぶんゴマは早くできたのでアートバルーンの応援もできた。健康づくりにはコーディネーションが必要。とても有益な講座でした。これからも健康に気を付けて毎日楽しく過ごしていきたいと思います。ありがとうございました。
- ・ぶんぶんゴマの紐をつけ、皆でわいわい……。まるで昔から知っている人が集まったみたいでとても楽しい時間を過ごせました。10月1日に子供たちが楽しんでくれるといいなあ。午後の講座は体操をしながら体も心も楽しく、久しぶりに良い汗をかきました。
- ・運動機能と健康年齢について、亀澤先生のお話を聞き、いかに運動が大事かということ、年を重ねると痩せたらいけないということ。私は反対のことをしていたように思います。先生のお話を聞き、元気に頑張ります。
- ・元気っ子の準備、みんなで力を合わせてできたと思います。グループの人とのコミュニケーションもでき、有意義だったと思います。午後からはロコモの体操の大切さを実感。体力の低下を感じる今日この頃です。少しでも今日の体操をやってみようと思います。
- ・日常生活と年齢による身体退化に気づいていても目を向けていないことを痛感し、なにも大げさに体操しなくても少しずつ意識すればよいことを改めて思いました。
- ・50周年記念式典に向けて舞台練習が始まり、三年生が心を一つにして、うまくいくといいなあと思います。元気っ子フェスティバルも子供たちが喜んでくれるよう頑張ります。
- ・元気っ子フェスティバル準備は4つのグループに分かれて話し合いました。それぞれ工夫をし、子供たちに喜んでもらえるために力を合わせたいと思います。歌練習も今谷先生の指導のもと、なんとか形になったと思います。当日、スムーズにいきますように。3年の力の見せどころですね。
- ・午前中、発表会練習よくできました。午後から、紙芝居、絵本読み聞かせ、軽い体操と歌を歌ったり、参加型紙芝居、面白かったです。子供のころ、5円もらって、紙芝居を見て、練り飴を買って、楽しんだことを思い出しました。
- ・学年発表の練習は和気あいあいと進んでとても成果があったと思います。紙芝居の読み聞かせはとても楽しく童心にかえりました。生き生きした語りに心が癒されました。魚井さんの絵のすばらしさに感動しました。
- ・絵本や紙芝居を見て童心にかえったように見入って、懐かしい時間となりました。特に「朧月夜」の紙芝居では自分の現状と合わさり、身につまされる思いがしました。ありがとうございました。